

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 1 月 6 日作成)

小委員会名	集落居住小委員会	主 査 名：山崎義人 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：岡田知子
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過疎地域における集住地の持続という課題に対して、血縁者・非血縁者・非地縁者による居住継承の事例研究から定住、二地域居住、週末居住など現在の住まいや居住の様相を明らかにし、家屋・農地・山林・墓などの財産の継承との関係から、集住地を継承する現代的な方法とその課題を明らかにする。 ・ 2012 年度：12 月・公開研究会の開催（丹波市青垣） ・ 2013 年度：5 月・公開研究会の開催（徳島県神山町）、9 月・研究懇談会の開催 	
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：無	
	主査：山崎義人（兵庫県立大学） 幹事：佐久間康富（大阪市立大学） 委員：内平隆之（兵庫県立大学）、岡田知子（西日本工業大学）、大沼正寛（東北文化学園大学）、嵩和雄（ふるさと回帰支援センター）、黒野弘靖（新潟大学）、柴田祐（大阪大学）、田口太郎（徳島大学）、野村理恵（北海道大学）、姫野由香（大分大学）、平田隆行（和歌山大学）、藤原ひとみ（神戸大学）、八木健太郎（西日本工業大学）、遊佐敏彦（早稲田大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2012 年度予算	115,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/nouson/s0/

項 目	自己評価	
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	1. 研究会「むらをを住み継ぐカタチ#01：丹波市青垣」	参加者数 12 名
大会研究集会		
対外的意見表明・パブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)		
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 委員会予算の用途が限定されており、創造的な研究活動をする上でほとんど役に立たない。	